

東広島市選挙管理委員会活動報告

選挙管理委員の退任及び就任について

平成30年6月27日をもって選挙管理委員の任期が満了いたしました。任期途中の委員の交代や、一票差の市議会議員選挙、突然の辞職による市長選挙など思い出を上げると枚挙に暇がない4年間でしたが、委員の皆様には選挙の管理執行のみならず、出前講座への出席、街頭啓発などにおいても大変お世話になりました。献身的な活動に敬意を表し、明るい選挙推進協議会の山内会長から感謝状が授与されました。

前選挙管理委員

【任期 平成26(2014)6.28~平成30(2018)6.27】

【委員長】 高橋 幸夫

【委員長職務代理者】 二羽 一範

【委 員】 海原 邦夫

【委 員】 宗田 雅彦【平28(2016)12.1~就任】

【前委員長職務代理者】下田 繁明【平28(2016)11.30 ご逝去】



最後の委員会終了後の前選挙管理委員の皆様向かって左から宗田委員、二羽職務代理者、高橋委員長、海原委員

また、平成30年6月28日開催の選挙管理委員会において、新委員長及び職務代理者が決定しました。来年4月の統一地方選挙、それに続く参院選と、来年は多くの選挙が執行される予定ですが、委員の皆様におかれましては管理執行及び選挙啓発にご尽力賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

選挙管理委員の紹介【任期 平成30(2018)6.28~平成34(2022)6.27】



【委員長】
川崎 信文
(新任)



【委員長職務代理者】
宗田 雅彦
(再任)



【委 員】
國丸 尚子
(新任)



【委 員】
陶山 幸美
(新任)



集まれ！ 楽しみながら！仲間と一緒に！選挙啓発！

～東広島市明るい選挙推進員随時募集しています～

皆さんのが所属されています団体のお仲間で、まだ、推進員でない方に、是非声をかけてみていただけますか？

【街頭啓発】 市内の駅や大型店舗において、政治参加、投票の呼びかけ

【研修会】 選挙に関する講演会や研修会へ参加

【きれいな選挙】 地域で啓発活動や、市選管へ選挙啓発に関する提案



編集後記

8月20日開催の第1回18歳選挙権連絡協議会では、会議冒頭で7月の豪雨災害でお亡くなりになられた方々へ哀悼の意を表し、黙とうをささげました。ご遺族の方にお悔やみ申し上げますと共に、被害にあられた方へ謹んでお見舞い申し上げます。今回の災害では土砂の流出等で道路が通行止めになった箇所が多かったため、来年同時期、執行予定の参院選で、万が一同じ状況に直面した場合、選挙をどのように執行するか、投票箱をどうやって運ぶかなどについて選挙における危機管理の必要性を感じました。

第5号

2018.9.21

明るい協だより



広島県明るい選挙推進協議会特別研修会で事例発表を行いました

平成30年5月22日、広島YMCA国際文化センターで開催された広島県明るい選挙推進協議会の特別指導者研修会で、東広島市選挙管理委員会が選挙啓発の事例発表を行いました。これは、昨年9月開催の東広島市明るい選挙推進大会で、講師を務めていただいた岡山和彦 前広島県明るい選挙推進協議会会长からお話をいただき実現したものです。

事例発表では、事務局から市内全高等学校での出前講座の実施、18歳選挙権連絡協議会の開催、西条駅街頭啓発や「まなぶちゃんノート」の取り組みなど選挙時の啓発活動等について紹介した後、「明るい選挙の歌」の生みの親である教育委員会生涯学習課社会教育指導員で元小谷小学校校長 岡田良二氏による「明日に向かって」と題しての歌とトークを交えた講演を行いました。

特別研修会には県内各市町から明るい選挙推進協議会会长、実践委員約50名の参加がありました。研修会前に総会が開催されたこともあり、最初は堅い雰囲気だった会場も、曲数を重ねるにつれて手拍子も増え、最後の曲「明日に向かって」のときには「一歩前へ～」の掛け声で会場が一体となりました。研修会終了後は他市町の明推協からの問い合わせも多くいただきました。この研修会をきっかけに活動の場を広げていけばと思います。

ぼくのことも
紹介してもら
ったぼん！



めいすいのん太



発行 東広島市明るい選挙推進協議会事務局
〒739-8601 広島県東広島市西条栄町8番29号
TEL 082-420-0968 Fax 082-420-0989
E-mail hgh200968@city.higashihiroshima.lg.jp

理事会・協議会等の開催

平成30年3月15日開催の明推協理事会においては会議冒頭に西条市街地地区社会福祉協議会の皆様、東広島青年会議所の皆様のこれまでの選挙啓発活動に対する功績を称え感謝状を贈呈しました。

東広島青年会議所様には、県立広島高校及び広島大学の出前講座において、候補者役として熱弁を奮っていただき、模擬投票に臨場感を与えていただきました。

また西条市街地地区社会福祉協議会様には、平成28年度の参院選を皮切りに全ての選挙において、西条駅街頭啓発に参加していました。

平成29年度第2回
明るい選挙推進協議会理事会
(平成30年3月15日)



理事会においては、平成29年度に執行した3つの選挙の結果や実施した啓発活動、ポスターコンクールの結果、出前講座の実施状況などについての報告に加え、啓発用品の活用状況についての質問や出前講座参加の感想など、活発な意見交換がなされました。明推協再編から、早2年を経過し、役員の改選の時期を迎えての理事会でしたが、山内会長、富吉副会長、弓場副会長の続投が全会一致で承認されました。

会議後半においては、明推協の理事でもある広島大学大学院教育学研究科 永田忠道准教授に「これからの中権者教育の方向性」というテーマで講演を行っていただきました。

学習指導要領の改訂により、学校と社会の連携による「社会に開かれた教育課程」の実現が重視されるようになったこと、近い将来、持続可能な社会の担い手となる児童生徒には、未来社会で生き抜くための能力・資質を身につけるため、より主体的・対話的で深い学びが必要であることが語られました。

出前講座では模擬投票を行っている学校がほとんどですが、社会に出てすぐ役に立つことからも、我々明推協の今後果たすべき役割が、ますます重要になることを認識し、身の引き締まる思いでした。

平成30年3月29日開催の18歳選挙権連絡協議会においては、各高等学校の公民科教諭の間で、今年度どのような主権者教育（出前講座等）を行ったか情報交換し、来年度にどう活かしていくか話し合われました。オブザーバーとして参加いただいたり、前述の永田准教授からは、これから、求められる「主体的・対話的な主権者教育」の実践のために出前講座の模擬選挙でも、候補者との対話的なやりとりを取り入れると良いというアドバイスもいただきました。

平成30年8月20日開催の協議会では、出前講座で学んだことを、どのようにして実際の投票行動へと結びつけるかという課題や、候補者役を生徒にした場合の問題点について議論が交わされました。また、出前講座の回数を重ねることにより、制度や投票行動についての理解は進んでいるが、選挙管理委員会の役割について知らせることも必要ではないかという意見も出ました。



【感謝状贈呈後の記念撮影】
左から高橋前委員長、東広島青年会議所の
山田理事、山内明推協会長

選挙啓発に関する活動（出前講座）



黒瀬高校出前講座
(平成30年3月19日)

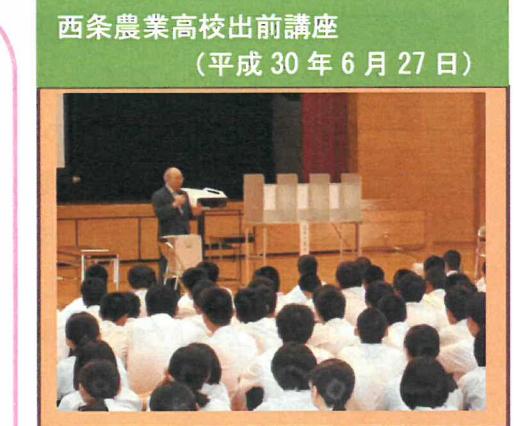
いつも候補者役に扮して熱弁を奮って下さる東広島青年会議所の皆様、ありがとうございます。特に当選者のコメントに至っては、本当の選挙の候補者みたいだぽん。原小学校の出前講座は、授業参観日に実施したんだぽん。帰宅後、家でどんな会話を交わされたか気になるぽん！



県立広島高校出前講座
(平成30年5月2日)

ここで今後の出前講座のスケジュールをお知らせするぽん！

- 9月21日 三ツ城小学校
- 11月22日 西条特別支援学校
- 12月 6日 県立賀茂高等学校
- 12月12日 黒瀬特別支援学校
- 12月18日 県立豊田高等学校



西条農業高校出前講座
(平成30年6月27日)



原小学校出前講座
(平成30年9月11日)

出前講座は随時受付中だぽん！！



平成29年度第2回
18歳選挙権連絡協議会
(平成30年3月29日)



平成30年度第1回
18歳選挙権連絡協議会
(平成30年8月20日)



「明るい選挙の歌」発信@ふくやま

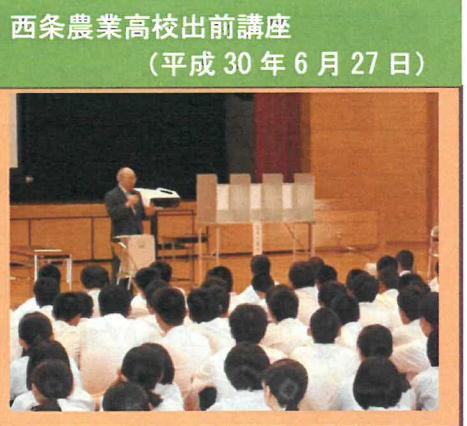
東広島市では、出前講座でおなじみの「明るい選挙の歌」ですが、このたび東広島市を飛び出し、投票率の向上に向けて本市同様、啓発活動に力を注ぐ福山市で披露する機会をいただきました。



5月19日の福山ばら祭りでは福山市選挙管理委員会のブース横で、6月15日放送のFMふくやまの情報番組「イブニングステーション」では歌の誕生にまつわるインタビューを交えて福山市のお茶の間に「明るい選挙の歌」を発信しました。

イベント参加の機会をご提供くださいました福山市選挙管理委員会事務局の皆様、FMふくやまの皆様、FMひがしひろしまの皆様、ありがとうございました。

← FMふくやまで収録に臨む岡田先生



【その他の予定】
9月29日～9月30日
地域コミュニティフォーラム(中国ブロック)・若者リーダーフォーラム(中国・四国ブロック)
公益財団法人 明るい選挙推進協会が山口市で開催するフォーラムで、東広島市が事例発表を行います。